

大猷院殿御代

岸本

高現米八拾石

源姓

家紋

石持四方釵花菱  
五枚笹

六孫王経基長男多田満仲五男  
河内國石川郡多田之庄居住岸本  
五郎左衛門紀齋末葉之由傳

## 一喜

八郎右衛門

寛永十四年三州より江府へ罷出

大猷院殿御代御留守居与力召出され

現米八拾石下さる○明暦二年七月

七日死五十三歳牛込蓮光院に

葬

## 一範

六左衛門

浪人 実 同姓六兵衛二男

聳養子○明暦二年九月家督直ニ

御留守居与力○寛文五年十月二日

死三十七歳牛込蓮光寺に葬る

## 一之

八郎右衛門

八三郎

寛文五年十二月家督御留守居

与力○天和二年十月十五日死三十

四歳同寺

## 一充

文太夫

文次郎

天和二年十二月家督御留守居与

力○元禄十二年二月十八日死三十五

歳同寺

## 一道

平八郎

平次郎

實一之二男

元禄十二年四月養子家督御留守

居与力○享保四年九月三日死四十

八歳同寺

## 一敬

治部左衛門

致仕 真水

浪人 実 辻安次右衛門寛敬男

正徳三年五月養子○同年同月

より父勤見習○享保三年三月

浄圓院殿紀州より御下向之節御旅

館御番○同四年十一月家督御留守

居与力○延享元年八月十一日支配勘定

○宝暦四年閏二月廿一日上総下総國

村々古田新田検地御用御暇金七両

○同五年四月廿六日越後國村々見取

場并新開田畑其外検地御用御暇金

十五両○同六年三月十六日越後國

魚沼郡村々検地御用御暇金十五両

○同九年十二月廿三日病免小普請○

同十二年五月十三日致仕真水○明和

二年九月五日死七十二歳四ッ谷南

寺町長安寺に葬る

以下略